

# 科学技術分野の文部科学大臣賞の改正について

(別 添)

表彰対象と賞の見直し案	候補者の募集方法等	審査体制、表彰時期・方法
<p><b>文部科学大臣表彰 科学技術特別賞（新設）</b>  <u>科学技術における特に優れた成果をあげた者、あるいはグループ。</u></p> <p><u>国民の科学技術に対する関心を高める活動、国民の科学技術に対する関心を著しく高める成果をあげた者、あるいはグループ。</u></p>	<p>・ <u>審査委員会が選考する。</u></p> <p>・ <u>候補者は委員会が選出する。</u></p>	<p>候補：特に優れた成果があった場合、文部科学省は有識者から成る審査委員会を開催し、審査選考する。</p> <p>表彰時期：随時、文部科学省において行う。          &lt;表彰理由の概要は公表&gt;</p>
<p><b>文部科学大臣表彰 科学技術賞（約140件/年）</b></p> <p>— <b>開発部門（約30件/年 前科学技術功労者）</b>  <u>実際に利活用され、我が国の社会・経済、国民生活の発展向上等に貢献した画期的な発明・研究開発を行った者、育成した者あるいはグループ。</u></p> <p>— <b>研究部門（約40件/年 前研究功績者）</b>  <u>独創的な研究により科学技術の発展あるいは社会・経済の発展に貢献する可能性の高い研究・発明を行った者、あるいはグループ。</u></p> <p>— <b>科学技術振興部門（新設）（約10件/年）</b>  <u>研究開発型ベンチャー、産学官連携の促進等の技術の育成、研究開発の必要性、あるいは科学技術の振興に貢献する顕著な活動を行った者、あるいはグループ。</u></p> <p>— <b>技術部門（約40件/年 前科学技術振興功績者）</b>  <u>中堅企業・地場産業等において、地域経済等の発展に寄与する優れた技術を開発、育成した者、あるいはグループ。</u></p> <p>— <b>理解増進部門（約20件/年 前科学技術普及啓発功績者）</b>  <u>科学技術の理解増進、普及啓発活動等、科学技術に対する青少年をはじめとした国民の意識・関心の向上に寄与する活動等を行った者、あるいはグループ</u>  <u>地域において科学技術の普及啓発に貢献した者、あるいはグループ。</u></p>	<p>各省庁、都道府県、大学、学協会からの推薦。</p> <p><u>周知方法としてインターネットを利用。</u></p> <p><u>委員会は、候補者の選出を行うことができる。</u></p>	<p>審査方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申請書類、技術動向データ等の調査（支援）</li> <li>・ 有識者（委員会が指名）による検討</li> <li>・ 有識者から成る委員会において審査・選考</li> </ul> <p>その際、推薦以外の優れた成果の選出</p> <p>審査の基準等</p> <p>特定の科学技術上の成果が対象（永年勤続的なものは不可）</p> <p>同一功績による国家栄典（褒章、叙勲）及び文部科学大臣賞を受けていないこと</p> <p>客観的データを基準（特許、論文及び普及度合い等）</p> <p>&lt;表彰理由の概要は公表&gt;</p> <p>表彰時期・方法</p> <p>毎年、科学技術週間中に文部科学省が直接表彰する。</p>

表彰対象と賞の見直し案	候補者の募集方法	審査体制、表彰時期・方法
<p><b>その他（若干名／年）</b>  <u>上記 から に該当しないと考えられる科学技術の振興について、顕著な功績をあげた者、あるいはグループ。</u></p>		
<p><b>文部科学大臣表彰 若手科学者賞（新設）（約１００件／年）</b>  <u>萌芽的な研究あるいは、独創的視点に立った研究等、高い研究開発能力を示した顕著な業績をあげた若手研究者個人。</u></p>	<p>各省庁、都道府県、大学、 学協会からの推薦。</p> <p><u>周知方法としてインターネットを利用。</u></p> <p><u>委員会は、候補者の選出を行うことができる。</u></p>	<p>審査方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書類、技術動向データ等の調査（支援）</li> <li>・有識者（委員会が指名）による検討</li> <li>・有識者から成る委員会において審査・選考 その際、推薦以外の優れた成果の選出</li> </ul> <p>審査の基準等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・客観的データを基準（特許、論文及び普及度合い等）</li> </ul> <p>＜表彰理由の概要は公表＞</p> <p>表彰時期・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年、科学技術週間中に文部科学省が直接表彰する。</li> </ul>
<p><b>文部科学大臣表彰 創意工夫功労者賞（従前通りとする 約 1000 名／年）</b>  各職域において科学技術の改善向上に貢献した者。</p>	<p>各省庁、都道府県からの推薦。 周知方法としてインターネットを利用。</p> <p><u>委員会は、候補者の選出を行うことができる。</u></p>	<p>審査体制 申請書類に基づき審査資料作成 有識者から成る審査委員会において審査・選考</p> <p>審査基準 従来の基準による</p> <p>表彰時期・方法 毎年、科学技術週間中に、推薦機関を通して伝達。</p>
<p><b>文部科学大臣表彰 創意工夫育成功労学校賞（従前通りとする 約 40 校／年）</b>  小中学生の創意工夫の育成に顕著な成果をあげた学校。</p>	<p>都道府県からの推薦。 周知方法としてインターネットを利用。</p> <p><u>委員会は、候補者の選出を行うことができる。</u></p>	<p>審査体制 申請書類に基づき審査資料作成 有識者から成る審査委員会において審査・選考</p> <p>審査基準 従来の基準をベースとして、その他の客観性を有する活動について審査</p> <p>表彰時期・方法 毎年、科学技術週間中に、推薦機関を通して伝達。</p>